

に捲き込まれんとする、危機を痛感せざるを得ない。かゝる現勢は既に、滿洲國
三千万民衆をして、無秩序の権威より、統制ある権威へと轉回せしむるに過ぎざる
のみならず、全日本の労働階級をして権威の時期をして、座を占むるの現象を
深める危険をも認識する。

吾等はいか、る、日本資本主義の野望に對して、全日本の労働階級の名に於て反
對する事は、吾々に課せられたる、最も重き任務をなすべからざる。全日本の
労働者は、滿洲國をして、全民衆の生命線としむべく闘はねばならぬ。かゝる
混沌たる、滿洲との關係國內狀勢に、日本に於ける既成政黨は全く無力を曝露し
若槻内閣倒れ、犬養内閣又倒壊して徒に、多数代議士を擁して議席をふくぐめぬ
である。

此の狀勢の波に乗つて、有礙協力内閣は出現したが、依然たる、ブルジョアの
侵襲にして、何等吾等の待望するものではない。只か、今狀勢の下に、必死の食
い下りは農村の窮乏に依る、大衆の矢鋭化を阻止せんために、横財救済案を以つて
此の狀勢を糊塗し切り攻けんとし、一方ブルジョアは、政府の支持の下に、労働
階級に對して、無慈悲なる、解雇、賃銀、値下、努力強化、工場閉鎖等を敢行し

以つて、労働階級に犠牲を強ひ、その負擔を重からしめて居る。

かゝる刻々に侵害を食せられしる生存権を防衛せんがため、労働階級は、農民階
級と共にあらゆる、強圧の砲火を浴びて到る處に健闘を展回して居る。此の深刻
なる社会相は、あらゆる階級に溢満し、或は魚賣商々の大争議、保険会社争議、
映画俳優争議等又將に火蓋を切らんとする交通大争議等々は何れも守勢的ながら
大産業を中心とするストライキであり、此の数々のストライキの發展が將來資本
主義を焼く業火とならぬ事を何人が、保證し得よう。

斯の如きが屏三期恐慌の下にある日本資本主義の現勢であると共に經濟的危機
への成熟は、政治的には、階級闘争を誘発し、外に向つては世界戦争の危機を感
じて居る。

四 一般闘争方針

内外の客觀的狀勢は強く吾々労働者階級の進出を促して止まざるものがあるが
その主体努力の微弱さとブルジョアシイの必死的なる功勞に對して徒らに消極的
な防戦を布くのみにて積極的の進襲戦に移り得ざる状態にある。